

令和5年度学校関係者評価結果を受けての今後の取組

標記について、自立支援局運営方針及び令和5年度組織目標に則して、今年度は以下について重点的に取り組めます。

1. あん摩マッサージ指圧師、はり師、きゆう師国家試験合格に向けた取組

あはき師国家試験合格率の維持・向上は、国立障害者リハビリテーションセンター第3期中期目標の一つであり、今年度も引き続き運営方針及び組織目標に従い、利用者の学力と実技力の向上に努めます。

具体的には早期から受験対策の充実を視野に入れた中・長期的かつ幅広く取り組むため、長期休業期間中の支援を全学年対象とし、座学と実技の両面からの支援を計画的に実施します。また、年度後期は受験学年全体のニーズを把握し、本格的な受験対策を実施し、個別支援も交えて、現役受験生全員の国家試験合格を目指します。

2. 就労に向けた取組

令和2年度以降、新型コロナウイルス感染症拡大に伴い、利用者への就労に向けた取組には多大な影響がありましたが、今年度からは従来通り1年次からの段階的な実施に向け、進路支援講座、職場見学、企業説明会等、就労の実際を学び、体験できる場を最大限提供できるよう計画的に就労支援に取り組めます。

3. 卒後支援の取組

昨年度の卒後研修会は新型コロナウイルス感染防止対策として、オンライン開催とオンデマンド配信を実施しましたが、今年度は新たな支援のあり方を検討し、卒後支援に取り組めます。

また、今年度は卒業生一名に対して、5～7月まで臨床研修コースを開講しました。

今後も実践的臨床能力の更なる向上を図り、より適性に合った就労に結びつくよう卒後支援に取り組めます。

4. 利用者募集に向けた取組

新型コロナウイルス感染症拡大に伴い、募集活動を控えていましたが、訪問による募集活動を再開し、関係機関(町村役場、ハローワーク、病院、相談支援事業所など)に情報提供を行っていきます。また、見学も随時受け入れ、休日外来相談を定期的にも実施します。

以上